

さんらいずにゆうす

学校だより

2024年9月30日

9月号

日出学園小学校

校長 荻原 巖

酷暑の中での2学期スタート

校長 荻原 巖

9月2日、始業式。今までの雰囲気とは違った始業式がありました。今年度から設置されたエアコンが稼働し、暑さを感じることなく始業式を行えました。外の暑さは相変わらず続いています。もう残暑ではなく酷暑という表現になります。四季における春と秋の存在がどんどん薄くなっているように感じます。暑かった夏休み中の宿泊行事、英語キャンプ、ひのキッズでは事故なく無事に実施でき児童一人ひとりが成長したと思います。9月下旬になり、ようやく朝晩の気温が下がり、涼しさという言葉の思い出すことができました。音楽室だけでなく教室からもリコーダーの音色、歌声が聞こえてきます。劇で使用する大道具、背景画、準備も進んでいます。発表の場があることで子どもたちのモチベーションも上がり日出祭を成功させようと頑張っている姿ばかりです。アリーナ I も空調が設置され、より快適な環境で学芸会が行えます。小学校では、土曜日に学芸会、日曜日は展示会と予定されていますが、中学高等学校・ひので会・同窓会・父の会、そして小学校が協力して日出祭を盛り上げていきたいと思ひます。子どもたちの頑張りにはたくさんの応援をお願いいたします。



水泳大会



前日練習や大会当日は雨予報が心配されていましたが天気にも恵まれ無事に水泳大会を開催することができました。今年は昨年と違いクラス対抗戦。5年生と6年生の縦割りチームを組みました。大会直前には2学年合同で円陣を組んだり、応援歌を考えて練習しているクラスもありました。いざ競技が始まると、子ども達の力強い泳ぎに仲間を応援する歓声が重なり会場の熱量は最高潮へ！

途中、各クラスの点数が発表されましたが、どこも僅差で最後までどのチームが優勝か分かりません。結果、総合優勝は2組。他にも歴代の記録を塗り替えた子ども達が大勢いました。白熱した水泳大会を見せてくれた5・6年生の皆さん、お疲れ様でした!!



英語キャンプ

ENGLISH

今年度の英語キャンプは、昨年度に引き続き、様々な国の先生方と交流しながら行われました。最初は遠慮がちでなかなか言葉が出なかった子ども達も、3日間行われる中で徐々に慣れていき、積極的に外国人の先生方と交流する姿が見られました。

最終日のクロージングセレモニーでは、それぞれのグループで英語の発表とダンスを、笑顔で生き生きとしている姿が見られました。英語力アップはもちろん、日常生活ではなかなか出会えないような様々な国の先生方と文化交流できるのが英語キャンプの最大の魅力です。



臨海学校

5、6年生の希望者68名が岩井海岸で行われた3泊4日の臨海学校に参加しました。今年で発足してから68年目となる瑞穂会が中心となるこの行事は、日出学園が大切に受け継いできた歴史ある伝統行事です。

臨海学校最大の目標は1時間半もの時間をかけて泳ぐ遠泳です。今年度は34名が挑戦し、32名が見事完泳することができました。浜に上がってくる子ども達の表情は達成感が感じられ、りりしく見えました。遠泳に行けなかった児童も足がつかない沖で泳ぎの練習をしたり、波打ち際で足の動かし方を再確認したりと、日に日にたくましくなる姿を見ることができました。また、友達と寝食を共にすることで、お互いの違いを受け入れながら協力して過ごすことができました。





林間学校

今年度も例年通り、2泊3日の予定をこなすことができました。日出山荘の広いグラウンドで遊んだり、キャンプファイヤーをしたり、楽しみながら大きく成長した子ども達の姿がありました。

1班

7月22日～
7月24日

お天気に恵まれた中、初めての林間学校にわくわく興奮気味の3年生と昨年の経験から少し余裕のある4年生と共に1班の林間学校がスタートしました。3日間の子どもの姿を通して印象的だったのは、それぞれの学年としての成長が見られたことです。行事や食事、部屋での関わりを素直に全力で楽しむ3年生。その3年生を先輩として助け、班をまとめようと奮闘する4年生。そこに異学年で交流することの良さや意義がありました。朝の澄んだ空気の中で見たしなの鉄道、おぼつかない手つきで一生懸命作ったカレーの味、広い芝生の上を汗だくになって遊んだ時間、キャンプファイヤーで灯した火の力強さ…この3日間の出来事が子供達の中のキラキラした思い出になってほしいと今振り返り、改めて思います。



2班

7月24日～
7月26日

体調不良者が多く、全員集合とはなりませんでしたが、7月24日から軽井沢で3日間を過ごしました。初日は晴天のもと、山荘の芝生で思い切り身体を動かして遊びました。千葉県よりも気温が低く、爽やかに過ごしやすいです。2日目は自分だけのキーホルダーを作り、みんなで飯盒炊爨をしました。包丁で恐る恐る野菜を切ったり、ピカピカになるまでお鍋を洗ったり、みんなで協力してカレーを作りました。自分たちで作ったカレーは格別でした。夜は雨音を聞きながらのキャンドルファイヤーになりました。幻想的な光の中で歌を歌い、思い出深い時間を過ごしました。雨が降っても、仲間との絆が深まる素敵な林間学校でした。



3班

7月26日～
7月28日

2泊3日の行程にワクワクした表情を浮かべながら、学校を出発。しかし、渋滞の影響で長いバス旅になってしまい、全員お腹を空かせた状況で山荘に到着しました。お昼ご飯のオムライスがいつも以上においしく感じました。自由時間には班の友達と自然の中での活動を思いきり楽しむ様子が見られました。2日目はカレーを食べているときに突然雨に降られたり、夜はキャンドルファイヤーになったり天候に振り回されながらも、多くの行事を通して友達との仲を深めました。優しく頼りになる4年生のおかげで3年生は安心して初めての宿泊行事を終えることができました。たくさんの思い出と学びを忘れることなく、今後の生活に活かしてほしいです。

